



令和5年5月18日
北海道開発局

「インフラわくわくツアー」第一弾！

～インフラを巡る地域密着型ツアーを催行する旅行会社を募集します～

北海道開発局では、公共施設（インフラ）を観光活用することにより地域活性化に貢献するとともに、インフラへの理解を深めていただくことを目的に、インフラツーリズムに取り組んでいます。

このうち、地域の関係者の協力を得て、「歴史」「産業」「文化」「食」をテーマに、インフラと施設を組み合わせ、地域の発展をストーリーとして実感できるように工夫した地域密着型ツアー「インフラわくわくツアー」を、今年度も実施します。

今年度の第一弾として、釧路編及び帯広編の各企画について、ツアーを催行いただける旅行会社を下記のとおり募集します。

記

1 ツアーテーマ

- (釧路編①)「【牛乳・乳製品消費応援企画！】日本の酪農を支える根釧地域
～牛乳はどうやってできて、どこに運ばれるの？～」
- (釧路編②)「美しい自然を守る『釧路湿原自然再生事業』
～木道散策と新釧路川右岸堤防から釧路湿原に触れる！
釧路湿原の自然再生を学ぶエコツアー～」
- (帯広編①)「『十勝川治水100周年記念ツアー』
十勝川の歴史と漁業の恵みを味わいつくす！
～大正12年から始まった治水の歴史 川と歩み 川に学び 明日を拓く(漁業編)～」
- (帯広編②)「『十勝川治水100周年記念ツアー』
日高山脈を望む札内川の自然と農業の恵みを味わいつくす！
～大正12年から始まった治水の歴史 川と歩み 川に学び 明日を拓く(農業編)～」

- 2 募集期間 釧路編①のみ : 令和5年5月19日(金)～令和5年6月2日(金)
その他のテーマ: 令和5年5月19日(金)～令和5年6月8日(木)

- 3 申込方法等 応募要領、申込様式、申込先等については、北海道開発局HPをご参照ください。

URL: <https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/splaat000001lr55.html>

- 4 企画内容等 詳細は別紙をご参照ください。

※ 第二弾については、準備が出来次第、募集を開始しますので、改めてお知らせします。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311
開発監理部 開発連携推進課 開発企画官 渡部 成人(内線 5433)
開発監理部 開発連携推進課 上席専門官 阿部 匡史(内線 5837)



R5 インフラわくわくツアー 対象テーマと予約枠

ツアーテーマ		定員	時期	予約枠数
釧路編①	【牛乳・乳製品消費応援企画！】 日本の酪農を支える根釧地域 ～牛乳はどうやってできて、どこに運ばれるの？～	20	7月下旬の平日	全1回
釧路編②	美しい自然を守る「釧路湿原自然再生事業」 ～木道散策と新釧路川堤防から釧路湿原に触れる！ 釧路湿原の自然再生を学ぶエコツアー～	24	8月の平日	全1回
帯広編①	「十勝川治水100周年記念ツアー」 十勝川の歴史と漁業の恵みを味わいつくす！ ～大正12年から始まった治水の歴史 川と歩み 川に学び 明日を拓く（漁業編）～	8	9月の金、土、祝日	全1回
帯広編②	「十勝川治水100周年記念ツアー」 日高山脈を望む札内川の自然と農業の恵みを味わいつくす！ ～大正12年から始まった治水の歴史 川と歩み 川に学び 明日を拓く（農業編）～	8	8, 9, 10月 各1回程度	全3回

各テーマの詳細、メニューリスト、周辺マップは次ページ以降をご覧ください。

インフラわくわくツアー（釧路編①）

【牛乳・乳製品消費応援企画！】日本の酪農を支える根釧地域 ～牛乳はどうやってできて、どこに運ばれるの？～

- ◆酪農王国 北海道。その中でも、根釧地域はその代表といえる日本の一大酪農地域です。
- ◆本ツアーは、牛乳・乳製品消費応援企画として、日本の酪農を支える根釧地域の酪農基盤整備～生乳生産～加工～道外輸送までの道のりを辿りつつ、これらをつなぐ輸送ルート（物流ネットワーク）の整備状況や効果も合わせて一体的に体験していただけます。

予約枠	7月下旬平日1回（日程は調整の上決定）
ツアー定員	20名

※その他応募の諸条件は、催行応募要領をご覧ください。



👉 ここがポイント！

- ☆ 放牧酪農家でYouTuberの浅野達彦さんが案内してくれる「浅野牧場」で、放牧中の乳牛を見学します。よつ葉乳業（株）根釧工場では牛乳試飲付き！
- ☆ 本ツアー限定！普段は見られない農業基盤と高速自動車国道の整備状況を見学できます。工事中の現場を歩く貴重な体験も！
- ☆ 北海道では釧路だけ！「国際バルク戦略港湾」に選定された「釧路港国際物流ターミナル」の整備効果について、釧路開発建設部職員がわかりやすく説明いたします。
- ☆ 大型RORO船「ほくれん丸」をヤード内で見学できます。見学記念グッズ付き！
- ※ RORO船：貨物を積んだトラック等が船尾や船首にあるゲートからそのまま乗り降りできる船舶。

メニューリスト

ツアーを企画する際は、以下「メニューリスト」は必須ですが、その他グルメ、観光スポットなど任意で行程に組み入れていただけます。【 】は所要時間の目安です（分）。

- ① 国営緊急農地再編整備事業（阿寒地区釧路山花エリア）（☆）【30】
 - ・ 乳牛の飼料となる牧草やとうもろこしを育てるほ場の区画整備事業（大区画化）の整備状況を見学
- ② 浅野牧場（☆）【40】
 - ・ 酪農や牧場経営について説明、牧場見学 ※荒天時は別会場にて説明の場合あり
- ③ よつ葉乳業（株）根釧工場（☆）【40】
 - ・ 資料やTVモニターを使用し、工場の概要、生乳加工の工程等について説明
- ④ 北海道横断自動車道 阿寒IC～釧路西IC（☆）【40】
 - ・ 高速自動車国道（釧路西IC）の整備状況を見学、工事中の現場を歩行体験
- ⑤ 釧路港国際物流ターミナル（☆）【30-120】
 - ・ 釧路港の整備状況と港湾活動を見学
- ⑥ ほくれん丸（☆）【40】
 - ・ 釧路港に停泊している「ほくれん丸」に生乳積載トラックが乗り込む場面を見学

※ 見学施設はすべて解説付きです。 ※釧路市発着の日帰りツアーをお勧めします。

○見学可能な施設



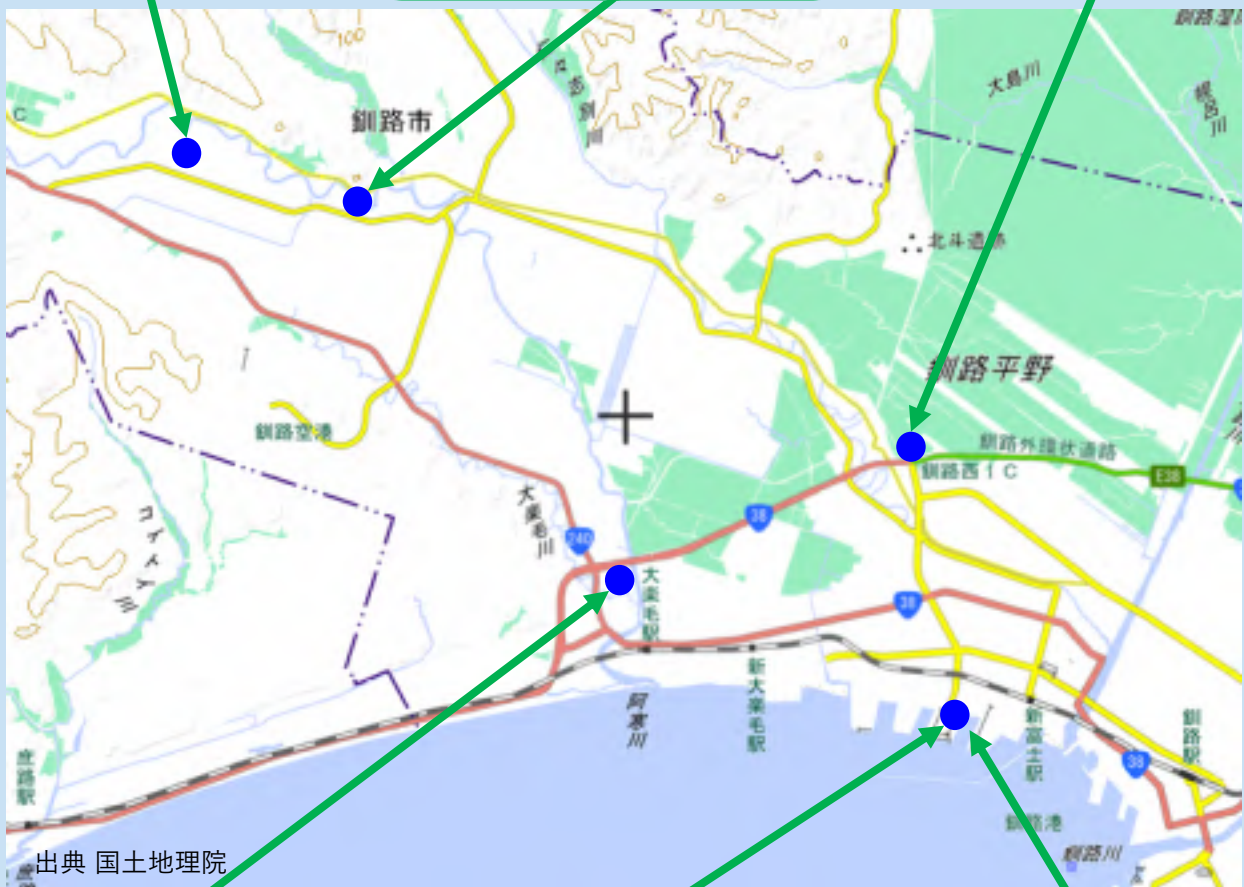
国営緊急農地再編整備事業
(阿寒地区 釧路山花エリア)



浅野牧場



北海道横断自動車道
阿寒IC～釧路西IC



出典 国土地理院

よつ葉乳業(株)根釧工場

ほくれん丸

釧路港国際物流ターミナル



インフラわくわくツアー（釧路編②）

美しい自然を守る「釧路湿原自然再生事業」

～木道散策と新釧路川右岸堤防から釧路湿原に触れる！

釧路湿原の自然再生を学ぶエコツアー～

◆釧路湿原には、国内では失われつつある貴重で素晴らしい自然が多く残されています。しかし、その自然も近年の開発によって大きく変化しています。残された自然を大切にするとともに失われた自然を少しでも取り戻していくことを目的に、北海道開発局 釧路開発建設部が実施しているのが「釧路湿原自然再生事業」です。

◆本ツアーでは、木道を歩いて湿原を散策したり、湿原内を横断する新釧路川右岸堤防道路を特別にバスで走行し、釧路湿原と釧路川の貴重な自然に触れるとともに「釧路湿原自然再生事業」が自然環境にもたらす効果について学びます。

予 約 枠 8月の平日1回（日程は調整の上決定）

ツアー定員 24名

※その他応募の諸条件は、催行応募要領をご覧ください。



👉 ここがポイント！

☆ 温根内ビジターセンターでは釧路市立博物館学芸員がご案内し、釧路湿原内の木道を散策します。

☆ 一般開放していない新釧路川右岸堤防道路を特別にバスで走行し、湿原内に生育する希少な動植物等を詳しい解説を交えながら、間近で観察できます。

☆ 釧路湿原の自然再生へ向けた取組について、釧路開発建設部職員がわかりやすく解説します

メニューリスト

ツアーを企画する際は、以下「メニューリスト」のうち☆印は必須ですが、その他グルメ、観光スポットなど任意で行程に組み入れていただけます。【 】は所要時間の目安です（分）。

- ① 温根内ビジターセンター (☆) 【60】
・ 湿原に関する展示を見学後、学芸員の案内で木道を歩き釧路湿原を散策
- ② 新釧路川右岸堤防道路 (☆) 【60】
・ 釧路湿原を横切る河川管理用道路を解説を交えながらバスで走行
- ③ 釧路湿原自然再生事業（釧路湿原茅沼地区旧川復元） (☆) 【45】
・ 釧路川の蛇行を復元する釧路湿原自然再生事業の概要説明と見学
- ④ 細岡展望台 (☆) 【30】
・ 釧路湿原と釧路川の広大な景色を見渡せる最もポピュラーな展望台

※ ①、②、③の見学施設は解説付きです。 ※釧路市発着の日帰りツアーをお勧めします。

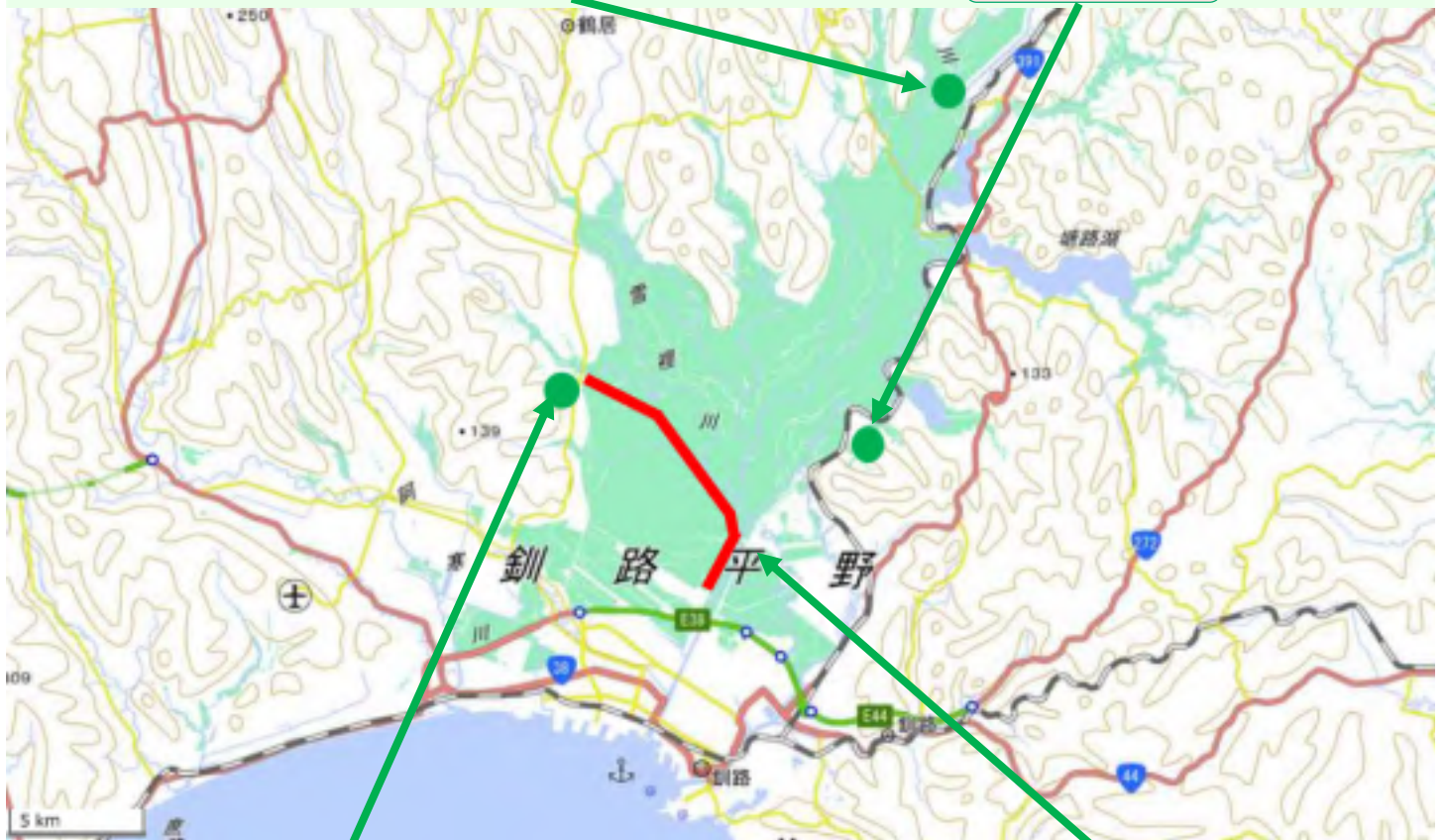
○見学可能な施設



釧路湿原茅沼地区
旧川復元



細岡展望台



温根内ビジターセンター、木道



新釧路川右岸堤防道路



インフラわくわくツアー（帯広編①）「十勝治水100周年記念ツアー」 十勝川の歴史と漁業の恵みを味わいつくす！

～大正12年から始まった治水の歴史

川と歩み 川に学び 明日を拓く（漁業編）～

- ◆明治時代、本州から十勝へ移住する入植者の多くは、函館から豊頃町・大津へ向かい、そこから十勝川を遡上する川舟に乗って、十勝内陸部の新天地を目指しました。
- ◆十勝川の治水事業は、こうした入植者たちを洪水から守り、地域経済を支えるために始まりました。十勝ダムや札内川ダム、木野引堤、千代田新水路といった治水事業によって、地域の治水安全度が高まり、十勝川は豊かな漁業資源の宝庫となりました。千代田堰堤でサケが遡上する様子は初秋の十勝の風物詩となっています。
- ◆十勝はじまりの地、大津から十勝川をサケと同じルートで遡上しながら、大正12（1923）年から始まり、令和5（2023）年に100周年を迎える十勝川の治水事業について学び、漁業がもたらす恵みを楽しむツアーです。

予約枠 9月の金、土、祝日1回（日程は調整の上決定）

ツアー定員 8名

※その他応募の諸条件は、催行応募要領をご覧ください。

👉 ここがポイント！

- ☆十勝川はじまりの地、大津で海の恵みを満喫！
- ☆千代田堰堤では、ガイドが開拓の歴史を解説します！
- ☆千代田新水路・ととろーど（魚道観察室）では、国内最大規模（高さ3.9m）の分流堰ゲートやサケの遡上を見学します！
- ☆十勝川と十勝平野を一望できる「十勝が丘展望台」で、地域産業に寄与した治水事業の説明を聞きながらティータイムを楽しめます。



メニューリスト

ツアーを企画する際は、以下「メニューリスト」のうち☆印は必須ですが、その他グルメ、観光スポットなど任意で行程に組み入れていただけます。【 】は所要時間の目安です（分）。

①大津漁港（大津漁業協同組合）【120】 サケ荷揚げ見学、即売会

②きいちゃん食堂【30】 朝食・いくら丼 または サケ定食

③千代田堰堤【30】 十勝開拓の歴史解説

④千代田新水路・ととろーど（魚道観察室）（☆）【60】
分流堰ゲート見学・サケ遡上見学

⑤十勝が丘展望台【60】 十勝川と十勝平野を一望しながらティータイム

⑥道の駅ガーデンSPA十勝川温泉【60】 買い物、足湯（希望者）、昼食

※ ①～⑤の見学施設はすべて解説付きです。

○見学可能な施設



道の駅ガーデンスパ十勝川温泉



十勝が丘展望台

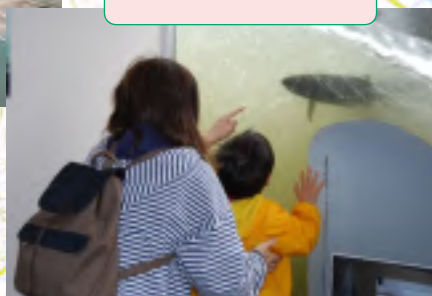


千代田新水路

ととろーど



千代田堰堤



国土地理院地図



サケ荷揚げ見学
(大津漁業協同組合)

写真提供: 豊頃町

インフラわくわくツアー（帯広編②）「十勝治水100周年記念ツアー」
日高山脈を望む札内川の自然と農業の恵みを味わいつくす！
～大正12年から始まった治水の歴史

川と歩み 川に学び 明日を拓く（農業編）～

- ◆十勝平野は十勝川水系の各河川によって形成された扇状地からなっています。その中の一つ、札内川にスポットを当てて、札内川の河岸段丘上から川沿いに広がる扇状地と広大な農地を眺めたり、農業体験と農場での昼食を楽しみます。
- ◆日高山脈を源流とする札内川は、過去に大きな洪水で被害を受けてきましたが、札内川ダム建設や砂防堰堤の整備により治水安全度が上がり、安定した農業や地域経済に寄与してきました。
- ◆これらの治水設備や札内川の自然を見学・体験しつつ、治水事業によってもたらされた、十勝地域の農業の恵みを楽しむツアーです。

予約枠	8、9、10月各1回程度（日程は調整の上決定。但し、札内川ダム内部見学の場合は平日）
ツアー定員	8名

※その他応募の諸条件は、催行応募要領をご覧ください。



👉 ここがポイント！

- ☆ 食農体験で、農業（食）発展と十勝川治水の関わりを紹介！
- ☆ カヌー・ゴムボートに乗って緑に囲まれた湖面を周遊しつつ、砂防堰堤について解説。
- ☆ 札内川ダムでは、ダム内部の見学ができます！ダムで熟成させたコーヒーや清流札内川など川をイメージしたコーヒーを店舗等で提供可能（※）。
- ☆ 日高山脈の麓に広がる扇状地を、札内川河岸段丘より眺望できます。
- ☆ 道の駅なかさつないでは、地場産農作物と農畜産加工品の買い物が楽しめます。

メニューリスト

ツアーを企画する際は、以下「メニューリスト」のうち☆印は必須ですが、その他グルメ、観光スポットなど任意で行程に組み入れていただけます。【 】は所要時間の目安です（分）。

① 幕別町古舞の高台（札内川河岸段丘） 【30】 札内川沿い扇状地を眺望

② 札内川ダム (☆) 【60】 ダム内部の見学及び解説（内部見学なしの場合も有）

③ 札内川第1砂防堰堤 【90】 カヌーorゴムボートで湖面周遊

④ 十勝ガールズ農場 【90】 食農体験ツアー、農場での昼食

⑤ 道の駅なかさつない 【30】 農産物などをお買い物

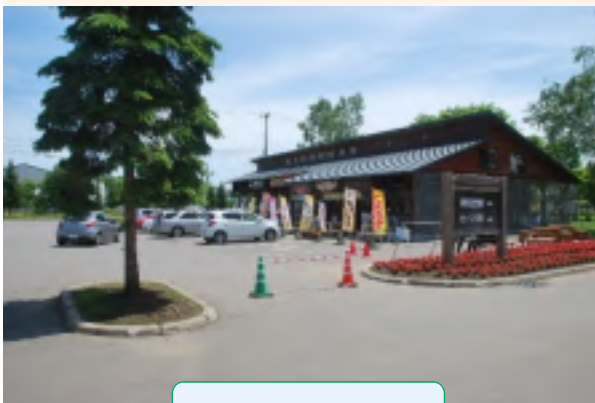
①～④の見学施設はすべて解説付きです。

※ダム貯蔵コーヒーは、日程や人数によっては提供できない場合もあります。

○見学可能な施設



十勝ガールズ農場
(食農体験)



道の駅なかさつない



札内川扇状地眺望



国土地理院地図

札内川ダム

カヌーorゴムボート
(札内川第1砂防堰堤)

